

「季節飾り」松戸新田

Kさんは当社折り紙サポーターとしてもご活躍中です。折り紙教室の先生としてご存知の方も多いためです。その、Kさんですが、健康講座の予定ボードやテレビの下の空きスペースを使い季節に合わせた飾りや折り紙の作品を展示して下さっています。

健康講座のボードは夏の花のハイビスカスが彩り豊かに飾り付けられ、テレビの下のスペースは視覚で涼を取れるように水色の折り紙をメインにした立体的な作品が飾られています。Kさんは、季節が変わる頃に持参され、バランスを考え飾りつけを行って下さっています。折り紙の作品も素晴らしく何度か「欲しい!」「いくらで買えるの?」等の質問を受けたこともあります。手先が器用で優しいKさんは、作品にもKさんの優しさが込められているように感じます。これからも、お元気に新田に通っていただき作品で彩りを添えて頂けたらありがたいです。(松戸新田軍団)



「目標に向かって ~自分の目で商品を品定めしたい!という思い~」常盤平

M様には、ご自宅から350mの距離にあるドラッグストアに1人で買い物に行きたいという明確な目標があります。ドラッグストアに行ったら、しばらく遠ざかっていた「自分の目で品定めをして買い物をすること」を希望されています。杖歩行で足の出づらさやふらつき、姿勢の傾きがあります。M様をサポートさせていただき、ケースカンファレンスを行い今後の方針を定めるところからスタート。買い物に行くには、

- ①安定した姿勢で長く歩くことができること
  - ②ふらついた時に持ちこたえられるバランス力をつけること
  - ③商品を棚から選んだり、お金を支払う動作を立位のまま行えること
- 皆さんも体感?実感されている通り、今夏は「命に危険を及ぼす暑さ」と気象庁が表明するほどの猛暑です。この暑さの中で、屋外で歩行訓練を行うことは困難の為、まずは屋内での歩行訓練から。良い姿勢を保つようお声掛けすることで、少しずつ歩行距離も伸び事業所内(1週40メートル)を9周できることを目標に。いきいきコンビニの棚を使い、商品を選ぶ動作練習も今後行う予定です。大きな目標に向かってコツコツと努力を積み重ねていらっしゃるM様。目標が達成出来る様に職員一同お手伝いさせていただきます。(富田裕)



「興味関心チェックリスト ~本人の望む作業に焦点を向ける~」北小金

興味関心チェックリストとは…漠然とした本人の望む作業についての絞る事ができる事があります。ADLやIADLについての項目があり聞き取ることができます。本人の好きな趣味・役割または、してみたいと思っている事を「興味関心チェックリスト」から聞き取り、チェックをします。現在行っているものは「している」。過去にしていたが、再びしてみたい・できないと思ってしていないものに「してみたい」。する・しないに関わらず興味があるものに「興味がある」とチェックを入れます。チェックがあった項目について、いつ・どこで・誰と・どんなふうに・どの程度「しているのか」「してみたい」のか確認します。「興味がある」と回答したものはどのように興味があるのか、どのような条件であれば実施するのか確認します。回答のあった項目をもとに、目標をご本人とスタッフ共に決定し、実行度・満足度・達成の可能性の有無を記入します。このように具体的な作業リストを提示することで、作業をイメージしやすくなることもあります。「そういえば、こんなことしたいと思っていた。昔こんなこともやっていた、今もできるだろうか。」といった作業の発見の手助けになるかと思っておりますので、目標(夢)が「歩きたい」などの動くだけでなく「歩いて〇〇する」と、歩くを活かす活動をスタッフ共に探してみませんか。(湊)



「家族との繋がりを」さくら通り

最近ではスマホやタブレットを使用して連絡を取り合う世の中になってきています。緊急などに連絡を取る手段がない利用者様も少なくありません。利用者様の中でもスマホ、タブレットを使用し、奥様や子供、さらにはお孫さまと連絡を取りたいと練習している利用者様がいらっしゃいます。1回できても2回目が出来ないなど最初は慣れていない様子でしたが、繰り返し押す場所の確認をすることで少しずつですが、簡単な文章や写真の送信は出来るようになりました。

娘さんお孫さまとも連絡をこまめに取っているようで、近状報告などを行っているそうです。どうしても新しい機械やパソコンなどは使わず嫌いになってしまいがちですが、使い方を覚えると気軽に連絡が取れたり写真で今の状態を伝えることができたりと便利なことも多いです。持っているけれど使えない、使ってみたいという方はぜひ相談してみてください。(永田)



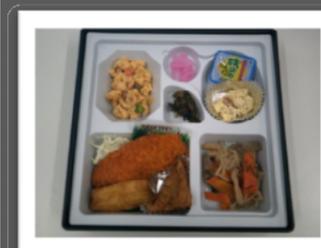
「ステージでの披露」中和倉

- (1) カが必要
- (2) 助人登場
- (3) 無事発表



自立支援ランチ MENU (11:00~12:30)

松戸二十世紀



中和倉

常盤平



北小金

牧の原・松戸新田・さくら通り職員ランチ



◆昼食(有)・常盤平 ・中和倉 ・北小金 ・松戸二十世紀  
◇昼食(無)・牧の原 ・松戸新田 ・さくら通り※お食事と入浴サービスはございません。予めご了承下さい。

## 職員紹介

今月は“中和倉”の介護福祉士  
“養部優一”を紹介いたします。

Q1 出身地は? Q2 趣味は?

A: 松戸市 A: サッカー

Q3 最後の晩餐?

A: 高級焼肉

Q4 最近の喜怒哀楽は?

喜: 子供のピアノの上達  
怒: 運動不足で体重増加  
哀: 台風の影響で旅行が中止  
楽: 阿蘇山に行ったこと



## 自立支援の取り組み

「牧の原」

「浴槽に入れるようになりたい」

① 股関節の運動



② 座位で跨ぎの練習



③ 立位で跨ぎの練習



## 総合リハビリ

「する活動」 松戸二十世紀

活動には3種類あると考えています。リハビリでは行うことができる「できる活動」と実際の生活で行っている「している活動」の2つは現状での活動で、3つ目の活動は目標としての「する活動」です。「する活動」は将来に向けた目標として設定するものであり、将来における具体的な「している活動」として設定するものです。現在、車イスの方が「歩いて洗面所へ行き立って洗面する」という「する活動」を設定した場合、将来は不必要となる車イスでの動作訓練ではなく、「する活動」に直結する立位や歩行といったリハビリを行うことができます。そのためにセラピストはリハビリを実施した後の状態を評価や経験から予測し、努力をすれば実現できる現実性のある「する活動」を目標として設定します。「する活動」はどのような人生を創るのか、という参加レベルの目標の具体像でもあります。我々と一緒に実現させていきましょう！（佐藤）



# 自立支援 生活総合リハビリテーション いきいき日誌 2019年8月号 143号

今月の笑顔

“牧の原農園”とれたて野菜



ご案内

新規事業所開設について

「リハビリセンターいきいき舎南流山」OPEN!

令和元年9月に流山市南流山に脳血管・整形疾患特化型リハビリ施設短時間デイサービスを開設致します。この事業所の開設により益々地域に密着したサービスを提供させて頂ければと考えております。

(名称)「リハビリセンターいきいき舎南流山」

(事業開始) 令和元年9月2日(月)

上記に関する問い合わせ: ☎04-7168-0573

“マンツーマン パーソナルトレーニングを実施”  
医学的根拠に基づいた効果的なリハビリを提供します。



## 株式会社いきいき舎

ホームページアドレス <http://www.ikiikisya.com/>

〒270-2253 千葉県松戸市日暮 1-1-1 八柱第2ビル6階C号室 TEL047-312-9050/FAX312-9053

- ◆通所介護◆
  - 生活総合リハビリテーション事業所-
  - ◆デイホームいきいき舎常盤平 松戸市常盤平 1-4-1 ☎047-394-5110/FAX394-5111
  - ◆デイホームいきいき舎中和倉 松戸市中和倉 172-1 ☎047-309-6532/FAX309-6533
  - 生活期療養支援事業所- -中重度者リハビリ強化型-
  - ◆リハビリステーションいきいき舎北小金 松戸市小金 341-31F ☎047-712-0321/FAX712-0322
  - ◆リハビリステーションいきいき舎松戸二十世紀 松戸市松戸二十世紀丸山町 76 ☎047-382-5120/FAX382-5121
  - セラピストによる短時間リハビリテーション事業所-
  - ◆リハビリステーションいきいき舎牧の原 松戸市牧の原 2-5 1-21号棟 103 ☎047-394-7710/FAX394-7711
  - ◆リハビリステーションいきいき舎松戸新田 松戸市松戸新田 392-1 ☎047-308-7001/FAX308-7002
  - 脳血管・整形疾患特化型リハビリ施設-
  - ◆リハビリセンターいきいき舎さくら通り 松戸市常盤平陣屋前 6-6-101 ☎047-710-0816/FAX710-0817
  - ◆リハビリセンターいきいき舎南流山 流山市南流山 4-7-6-1F ☎04-7168-0573/FAX7168-0574
- ◆自費訪問リハビリテーション◆
  - ◆Vital-バイタル- ☎047-312-9052/FAX312-9054

## 「最後まで主体的に生きる」ことを支援いたします。

私たちは、次の理念・基本方針に基づき、デイサービスにおいて最善の介護サービスを実践できるよう努力して参ります。そして皆様に「価値創造型ワクワク感」を共感して頂きます。

### I. 運営理念

- 1.ご利用者様の自主性を尊重します。
- 2.デイホームでの生活全てをリハビリとして位置づけます。
- 3.介護・医療依存度の高いご利用者様をはじめ個別ケアを前提とします。

### II. 基本方針

- 1.過剰介護をせず、ご利用者様の自主性を尊重し、残存機能の維持・向上・回復のための諸施策を通じてQOLを高め「自立して頂くこと」を目標とします。
- 2.デイホームにおける日常生活全てを社会参加や機能訓練の場であるとの考えに基づき、PT・OTによる機能訓練のほか様々なリハビリの仕掛けやアクティビティのプログラムを工夫・提供します。
- 3.ご利用者様一人一人の身体状況に応じ個別な処遇を行います。ご自身でできる事はできる限りご自身で行って頂きますが、介護・医療依存度の高い場合等は、ご利用者様の状況に応じた積極的支援を丁寧に行います。